

# 2020年3月期通期決算概要

2020年5月

nmsホールディングス株式会社

(JASDAQ 2162)

Piece of Innovation.

**nms**  
Holdings

## 前年同期比 増収増益

- **売上高**：前年同期比8%増、全事業セグメントで増収

EMS事業における工作機械関連の需要減少や、下期後半に入り国内顧客の減産や海外生産の計画後ろ倒しなどによる影響があったものの、すべての事業セグメントにおいて前年同期比で増収

- **営業利益**：前年同期比68%（1.7倍）増、HS事業で大幅増益

- ・ HS事業：前年度立ち上げた物流3PL受託・テクニカル流通加工事業や技術者派遣専門会社、海外事業の収益改善が進み、セグメント利益は前年同期比で3.5倍
- ・ EMS事業：工作機械関連需要減やベトナム・メキシコ拠点立ち上げコスト等があり前年同期比では減益だが、計画に対しては想定どおり
- ・ PS事業：抜本的コスト構造改革を断行、部材価格高騰による売価是正効果もあり増益

- **トピックス**：戦略投資を継続実行

- ・ ソニー株式会社から事業譲受した、米国・メキシコ事業が4月1日から新たな体制でスタート
- ・ EMS事業のベトナム拠点は第2工場建設に着手、日系企業のASEAN生産移管ニーズに対応

- 当社グループの国内事業においては、自動車関連分野は世界各地域における減産の影響が国内生産へ波及する一方で、半導体・電子部品関連は生産計画を維持、繁忙な業種では人手不足が続いており当社グループが提供する技術者派遣においては計画を維持しながら推移する見込み
- 海外事業は、中国、マレーシアをはじめとする当社グループすべての拠点が順次稼働を再開しており、部材や物流等、サプライチェーンの停滞は解消されつつあるが、国境を越えた人の移動制限による、お客様との新製品立ち上げや生産開始スケジュールの遅れ、物流コスト上昇などによる影響が見込まれる
- 以上のことから、2021年3月期は第2四半期累計期間（4月-9月）は世界経済の停滞による需要低迷や、各国・地域における顧客の生産調整や稼働停止による影響があるものの、第3四半期、第4四半期においては、各国・地域における景気刺激策の効果もあらわれ、下期は当社グループ拠点の稼働水準も正常化するものと見ている
- しかしながら、業績予想及び配当予想については、新型コロナウイルスによる各国・地域の経済動向や、これに関連する国内生産動向への影響及びこれらが当社グループ業績に与える影響を現段階で見通すことが難しいため、今後影響等を慎重に精査し、予想を合理的に算出することが可能となった時点で配当予想と併せ、速やかに開示する
- 厳しい事業環境が続く様相だが、グループ全体で、間接コストの引き下げを進めるとともに、業務の見直しによる生産性改善も行い、売上減による利益影響を最小限に留めていくとともに、生産が繁忙な業界・お客様への人材ソリューションの提供を拡大させ、売上・利益の確保に努めていく
- また、世界経済の停滞を背景に、製造業のファブレス化はますます加速していくと見ており、グループ内ノウハウも活用した請負・受託の拡大を図り、経営環境改善時に備えた施策を実行し、次につながる取り組みを展開していく

# 新型コロナウイルス感染拡大の影響による各事業の状況

(2020年5月15日時点)

セグメント	概況	
国内事業	自動車関連は世界的減産の影響が国内にも波及しており、お客様の減産影響が今後でてくる見込みだが、車載系を除く半導体・電子部品関連は生産計画を維持している。通信系製造や一部物流など繁忙な業種では人手不足が続いており、開発系の技術者派遣も現状計画線で推移する見込みだが、世界的な需要減速による先行き不透明感が強い状況。売上減による影響は固定費削減等の緊急施策を実行し最小限に留めていく	
海外事業	各国・地域の拠点はすべて稼働を再開、上期に売上減による影響がある見込み	
HS事業	中国	上海・深圳・広州・無錫拠点のいずれも業務再開、お客様の動向を見ながら水準回復中
	タイ・ベトナム他	政府方針に則り業務推進、お客様の生産動向を見ながら稼働対応
EMS事業	中国	2月10日より通常稼働、部材や物流などサプライチェーンの停滞は解消されているが、国境を越えた人の移動制限による、お客様との新製品立ち上げや生産開始スケジュールの遅れ、物流コストの上昇などによる影響が見込まれるため固定費の見直しなどの対応を実施
	マレーシア	政府方針に則り3月18日より稼働を停止、5月4日から徐々に稼働を再開しているが約1か月半の稼働停止及びお客様の生産調整・需要減速による売上減の影響がある見込
	ベトナム	生産は継続しているが、国境を越えた人の移動制限による、お客様との新製品立ち上げや生産スケジュールの遅れなどにより低水準の稼働となっており、新規受注の生産立ち上げに加え投資計画の見直しも行い影響を抑えていく
	米国	オフィス、ロジスティクス機能とも問題なく稼働、間接人員は在宅勤務を推奨
	メキシコ	政府方針に則り4月2日より稼働を停止していたが、5月11日より稼働再開が承認された分野（カテゴリー）から順次生産を再開、20年度は先行投資時期であり業績寄与は21年度からのため、売上減等による影響はない見込
PS事業	中国	2月10日より通常稼働、お客様の稼働停止により売上減による影響がある見込み 固定費の見直しなどの緊急施策を行い、影響は最小限に抑制する

- 当連結会計年度末の手元流動性残高は、現金及び現金同等物4,156百万円
- これに加え、当連結会計年度において、当社グループの所要資金及びリファイナンス等に充当するため、金融機関より6,426百万円の資金調達を実行、2020年3月31日に第1回無担保社債を発行し、2,000百万円の資金調達を行っており、十分な資金を確保できる体制を整えている
- また、当社グループは2019年3月期から戦略投資を実行しているが、2021年3月期においては需要動向を勘案し、追加となる投資計画については見極めを行っている
- グループにおける資金調達は当社（持株会社）に一元化し効率を高めるとともに、グループにおける資金還流のしくみも強化し、資金の確保に努めていく

# 施策取り組み概況

—変化を好機に 攻めの施策で成長基盤を構築—

## 「人材ビジネス」×「モノづくり」の強みを最大化

HS

EMS

PS

人材リソースの多様化  
新たなスキームの確立

- ・請負・受託事業の拡大
- ・高度人材の育成・派遣
- ・ASEAN各国・地域との連携
- ・外国人材の定着支援

製造業のファブレス化  
生産地域の多様化

- ・アジア、北中米拠点の機能強化
- ・商品設計機能、自動化技術の進化・横展開による価値向上
- ・国内生産拠点の機能再定義

「電動化」「省エネルギー」  
高効率ニーズの高まり

- ・電源事業の収益基盤再構築
- ・ASEANにおける拡販展開
- ・「電池パック」開発・市場投入
- ・防災インフラ分野への横展開

高度なアナログ技術を持つ人材・機能の集積

「人材不足」「サプライチェーンの国内外バランス強化」「製造業のファブレス化」…  
日本のモノづくりは大転換期

**nms HDグループは“アフターコロナ”に向けた戦略を積極展開**

## 2-1. アクションプラン実行状況（HS事業）

HS  
事業

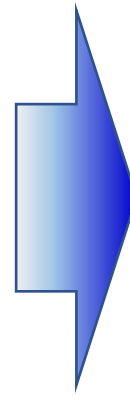
人材リソースの多様化  
新たなスキームの確立

・請負・受託事業の拡大  
・ASEAN各国・地域との連携

・高度人材の育成・派遣  
・外国人材の定着支援

### 19年度実績

- ・前年度立ち上げた物流3PL受託・テクニカル流通加工会社や技術者派遣専門会社、海外人材サービス事業の収益改善
- ・海外新規市場の開拓  
（インドネシア、ラオス、カンボジア）
- ・採用戦略の再設定・実行  
（技術者派遣専門会社の機能強化）
- ・グループ内モノづくり事業の知見を活かした新たなスキーム投入  
（EMS製造ノウハウ等を最大化）



### 20年度実行主眼

- **請負・受託の事業規模拡大**  
⇒グループ内製造受託インフラ・ノウハウをお客様ニーズに合わせ提案・提供  
一味違う人材ソリューション会社へ
- **海外新規市場の事業基盤構築**  
⇒インドネシア、ラオス、カンボジア  
現地政府系機関との連携強化
- **高度人材の育成・派遣**  
⇒技術者派遣専門会社の機能強化



## 2-2. アクションプラン実行状況（EMS事業）

EMS  
事業

製造業のファブレス化  
生産地域の多様化

・アジア、北中米拠点の機能強化 ・国内生産拠点の機能再定義  
・商品設計機能、自動化技術の進化・横展開による価値向上

### 19年度実績

- ・ベトナム工場の第2工場建設に着手  
大型プレス・組立に注力し「質」を追求
- ・メキシコ拠点の第2期設備投資を  
実行（基板実装ラインを増設）  
来年度受注獲得への取り組み加速
- ・中国拠点の商品設計開発機能強化  
（設計開発人材 21年度40名体制へ）  
日本国内をお客様のフロントとし  
中国の設計開発・量産・自動化技術を  
ベトナム拠点へ横展開

最終製品メーカーとのパイプライン直結  
の強みを活かし、次期への種まきを実行

### 20年度実行主眼

- **ベトナム拠点**  
**新規量産品立ち上げ、生産性アップ**  
⇒中国拠点の設計開発・生産技術・自動化  
技術を横展開、生産連携も強化  
HS事業の請負・受託
- **メキシコ拠点**  
**第2期設備投資実行**  
（基板実装ラインを増設）  
⇒20～21年度受注獲得への取り組み加速
- **国内生産拠点の機能再定義**  
⇒海外生産拠点との連携、HS事業の請負・  
受託事業とのシナジー創出

## 2-3. アクションプラン実行状況（PS事業）

PS  
事業

「電動化」「省エネルギー」  
高効率ニーズの高まり

・電源事業の収益基盤再構築 ・ASEANにおける拡販展開  
・「電池パック」開発・市場投入、防災インフラ分野への横展開

### 19年度実績

- ・国内拠点集約による事業効率性アップ（松阪本社に集約）
- ・業務見直し等、全体固定費削減等による体質強化実行
- ・部材価格高騰に伴う売価是正
- ・ASEAN販売拠点設置・立ち上げ（マグネットロール事業）
- ・グループ内EMSの経営資源活用（調達シナジー、拡販シナジー等）

### 20年度実行主眼

- 売上成長を伴った製品ポートフォリオの見直し
- ASEANにおける拡販、新規顧客へ参入・獲得
- 防災インフラ分野向け電池パックの開発  
⇒安心安全の電源設計技術と蓄電・充電技術・ノウハウを活かしターゲット分野の拡大を図る

**nms HDグループは  
それぞれの特長を活かした連携で持続的成長をめざします**

A hand is shown placing a puzzle piece into a glowing world map. The map is composed of many small, bright blue and white dots, creating a starry effect. The puzzle piece being placed is dark and has a glowing orange and yellow light emanating from it. The background is a deep blue with some faint, wispy white lines.

**Piece of Innovation.**

日本のモノづくり品質を、世界へ。

**nms**  
Holdings

## nms ホールディングス株式会社

<http://www.n-ms.co.jp/>

本社所在地	〒163-1445 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー45階
代表者	代表取締役社長 小野 文明
資本金	5億69万円（2020年3月31日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所（JASDAQ市場） 証券コード 2162
グループ社員数	12,945名（2020年3月31日現在）
事業内容	ヒューマンソリューション（HS）事業 エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス（EMS）事業 パワーサプライ（PS）事業 におけるグループ事業統括および経営管理等
連結子会社数	海外18社含む26社（海外10カ国にグローバル展開）
主な連結子会社	日本マニュファクチャリングサービス株式会社（HS事業） 株式会社志摩電子工業（EMS事業） 株式会社テーケアール（EMS事業） パワーサプライテクノロジー株式会社（PS事業）



# (参考) これまでの歩み：人材ビジネス+モノづくりで事業拡大

HS事業  
からスタート

海外展開へ

最先端技術の根幹を支える  
アナログ技術に着目

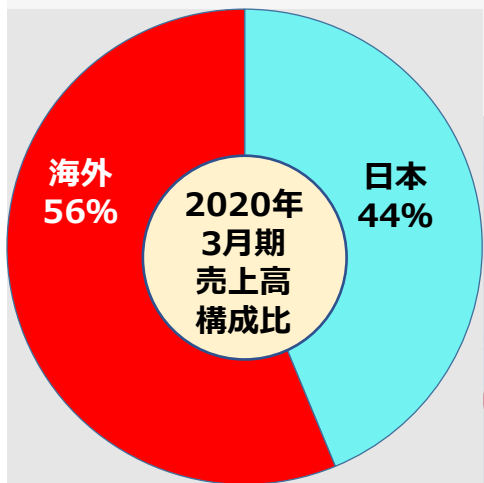
EMS・PS事業を  
M&Aで獲得  
モノづくり分野へ進出

北中米へ進出

新たなステージへ

9月	製造分野を中心とした請負事業を目的に株式会社テスコを設立	1985	
9月	商号を日本マニファクチャリングサービス株式会社に変更	1999	10月 テクノプレーン株式会社アウトソーシング事業部の営業権を譲受
		2000	
		2003	4月 中国北京市に北京オフィスを開設
7月	北京日華材創国際技術服務有限公司を設立	2004	
		2005	4月 日本人技術者派遣事業を開始
		2007	
10月	JASDAQ証券取引所へ上場 (現東京証券取引所JASDAQ市場)	2008	7月 ベトナムホーチミン市に駐在員事務所を開設
		2010	
7月	EMS企業の株式会社志摩電子工業を子会社化	2011	7月 EMS企業の株式会社テーキアールを子会社化
8月	NMS International Vietnam Company Limited 設立(外資初の構内製造請負事業許認可を取得)	9月	中基衆合 無錫分公司を設立
12月	北京中基衆合国際技術服務有限公司(中基衆合)を設立 (外資初の中国国内労務派遣営業許認可取得)	2012	
1月	中基衆合 深圳分公司を設立	2013	3月 中基衆合が中国政府系人材サービス会社を子会社化
7月	中基衆合が中国河南省政府系機関と業務提携	2014	10月 テーキアールが株式会社日立メディアエレクトロニクスより電源・トランス事業等を譲受
		2015	3月 兼松株式会社と資本業務提携
5月	中国製造請負研究プロジェクトに参画	2016	1月 ベトナムにNMS VIETNAM CO., LTD.設立
8月	日本通運株式会社と業務提携	3月	カンボジア駐在員事務所設立
9月	タイにnms(Thailand) Co.,Ltd.を設立、派遣事業を開始	7月	ベトナム工場、製造受託開始
10月	パワーサプライテクノロジー株式会社発足、パナソニック株式会社から一般電源事業を譲受し新たな体制で事業運営開始	7月	nms(Thailand) Co., Ltd.がカンボジア現地企業と業務提携
12月	カンボジア人材会社2社とタイへの派遣事業で業務提携	7月	テーキアールがTKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.設立
	<b>nms ホールディングス発足</b>	2017	
7月	ラオスにNMS Lao Sole Co., Ltd設立	2018	1月 パワーサプライテクノロジー社EV分野の製品開発・製造拠点「松阪工場」を開設
8月	株式会社日本技能教育機構(JATEO)設立	5月	テーキアールがTKR MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD.を設立
		6月	nmsロジスティクス&テクニカルソリューション株式会社設立
3月	TKR USAがソニー株式会社の米国法人 Sony Electronics Inc.の事業部門 Sony Service and Operations of Americasの機能及び事業、並びにメキシコ生産拠点を譲受	10月	インドネシアにPT. nms Indonesia設立
4月	テーキアールがTKR DE MEXICO S.A. de C.V.にて事業展開開始	12月	テーキアールがTKR USA, Inc. を設立

## 各事業の特長を融合させ、新たな需要を獲得



### 中国・香港



北京日華材創国際技術服务有限公司 (日華材創)  
 中基総合(上海) 人力资源服务有限公司 (中基総合)  
 無錫分公司 深圳分公司 上海第1分公司  
 東莞分公司 広州分公司

中宝華南電子(東莞) 有限公司  
 中宝華南電子(佛山) 有限公司  
 中宝華南電子(佛山) 有限公司 深圳分公司  
 中宝華南電子(佛山) 有限公司 蘇州分公司

TKR HONG KONG LIMITED  
 Power Supply Technology CO.,LTD. HONG KONG Branch

### タイ・カンボジア・ラオス



nms(Thailand) Co.,Ltd.  
 Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.



Representative office of nms (Thailand) Co.,Ltd.



NMS Lao Sole Co., LTD.



### ベトナム



NMS INTERNATIONAL RESOURCES CO.,LTD.  
 NMS VIETNAM CO., LTD.  
 TKR MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD

### アメリカ・メキシコ



TKR USA, Inc.



TKR DE MEXICO S.A. de C.V.

### マレーシア



SHIMA ELECTRONIC INDUSTRY(MALAYSIA)SDN.BHD.  
 TKR MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN. BHD.  
 TKR PRECISION (MALAYSIA) SDN. BHD.

### インドネシア



PT. NMS CONSULTING INDONESIA

「ニッポンのモノづくり品質を世界へ」。



**HS**

ヒューマンソリューション事業

製品、製造プロセス、生産現場を  
知り尽くした人材が  
日本やアジア各地域で活躍

事業主体

日本マニュファクチャリングサービス

**EMS**

エレクトロニクス  
マニュファクチャリングサービス事業

お客様の競争力強化に貢献する  
トータルソリューションを実現

事業主体

テークイアール  
志摩電子工業

**PS**

パワーサプライ事業

電源専門メーカーの技術力で  
ワンランク上のソリューションを提供

事業主体

パワーサプライテクノロジー

主なグループ会社	進出国・地域	主な事業内容
<b>ヒューマンソリューション事業 (HS事業)</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本マニファクチャリングサービス株式会社</li> <li>・株式会社日本技能教育機構</li> <li>・nmsロジスティクス&amp;テクニカルソリューション株式会社</li> <li>・中基縦合（上海）人力資源服務有限公司</li> <li>・NMS VIETNAM CO., LTD.</li> <li>・nms (Thailand) Co., Ltd.</li> <li>・PT. NMS CONSULTING INDONESIA 他</li> </ul>	日本 中国 ベトナム タイ、ラオス インドネシア カンボジア	<b>国内/海外におけるマニファクチャリングサービス全般</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造受託事業（請負[構内受託]、受託製造派遣・紹介）</li> <li>・IT生産系エンジニアリング事業（派遣・紹介）</li> <li>・IT・設計開発エンジニアリング事業（派遣・紹介・受託）</li> <li>・テクニカルサービス事業（各種リペア・リワーク・解析等/カスタマーサービス全般）</li> <li>・ロジスティクスサービス事業（物流3PL/流面加工/派遣）</li> <li>・外国人技能実習制度に関わる入国後教育研修の受託及び実習生受け入れ先への業務支援</li> </ul>
<b>エレクトロニクス・マニファクチャリング・サービス (EMS事業)</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社志摩電子工業</li> <li>・株式会社テーケアール</li> <li>・株式会社テーケアールマニファクチャリングジャパン</li> <li>・中宝華南電子（東莞）有限公司</li> <li>・TKR MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN.BHD.</li> <li>・TKR PRECISION (MALAYSIA) SDN. BHD.</li> <li>・TKR MANUFACTURING VIETNAM CO.,LTD.</li> <li>・TKR USA, Inc.</li> <li>・TKR DE MEXICO S.A. de C.V. 他</li> </ul>	日本 中国 マレーシア ベトナム 米国 メキシコ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子機器製造受託サービス （基板実装、基板組立、簡易プレス、樹脂成型、組立 等）</li> <li>・電子機器修理サービス</li> <li>・車載関連機器・部品の設計・開発・製造</li> <li>・省力化関連装置・機器の設計・開発・製造</li> </ul>
<b>パワーサプライ事業 (PS事業)</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーサプライテクノロジー株式会社</li> <li>・中宝華南電子（佛山）有限公司</li> <li>・株式会社テーケアール</li> <li>・TKR HONG KONG LIMITED</li> <li>・Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.</li> </ul>	日本 中国 香港（中国） タイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カスタム電源（低圧電源、高圧電源）の開発・設計・製造・販売</li> <li>・マグネットロールの開発・設計・製造・販売</li> <li>・各種トランス（スイッチングトランス、高圧トランス）開発・設計・製造・販売</li> <li>・電池マネジメントシステム関連製品の開発・設計・製造・販売</li> </ul>



本資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に記載された業績予想や将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点での入手可能な情報に基づくものですが、実際の業績は、様々なりスクや不確定要素等により大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、本資料に記載された情報やデータ等につきまして、いかなる推奨・保証等するものではなく、発生したいかなる損害につきましても一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ  
nms ホールディングス株式会社  
広報・IR部 Tel:03-5333-1737  
E-mail: nms-ir@n-ms.co.jp

